

成長戦略 1 | 地方創生SDGsの「深化」

地域応援活動（法人・事業主のお客さま）

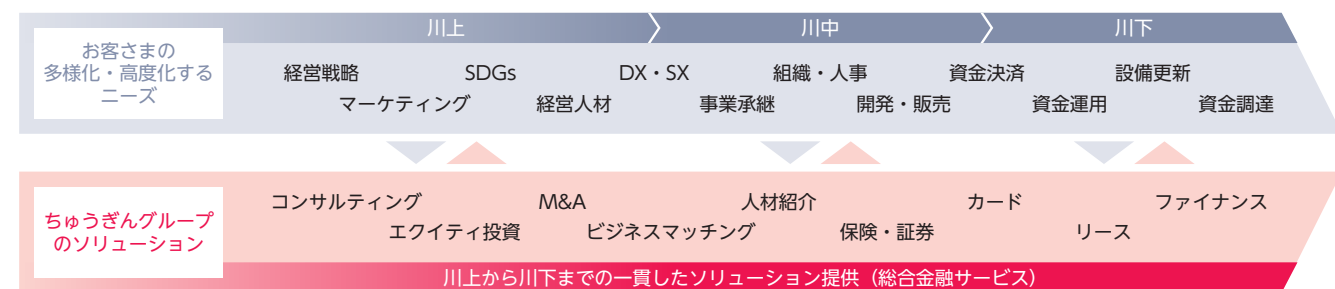
中期経営計画における方向性

中期経営計画では、法人・事業主のお客さまの「共創パートナー」として、サステナビリティ経営実現に向けた総合金融サービスの提供を目指しています。

お客さまの事業の川上から川下まで一貫したソリューション提供をおこなう体制をとり、「コンサルティング・ファイナンスの両輪によるサービスの高付加価値化」「お客さまのステージや経営課題に応じたタイムリーなアプローチ」「銀行顧客基盤を起点としたグループ一体での課題解決」を追求し、多様化・高度化するニーズに適切に対応していく方針です。なお、ここでの「事業の川上」とは経営戦略等の企業の方針に関わる部分を、「川下」とは資金調達等の実現手段に関する部分を大まかに指しています。

また、国際基準行として、海外拠点を持つ強みを活かし、海外マーケットでの取引支援、海外進出支援などのコンサルティングを強化していきます。

「共創パートナー」としてお客さまのサステナビリティ経営実現に向けた**総合金融サービスの提供**を目指します。



● 総合金融サービスの追求

コンサルティング・ファイナンスの両輪によるサービスの高付加価値化を追求

- SDGs・脱炭素
- DX・SX
- 事業承継

お客さまのステージや経営課題に応じたタイムリーなアプローチを追求

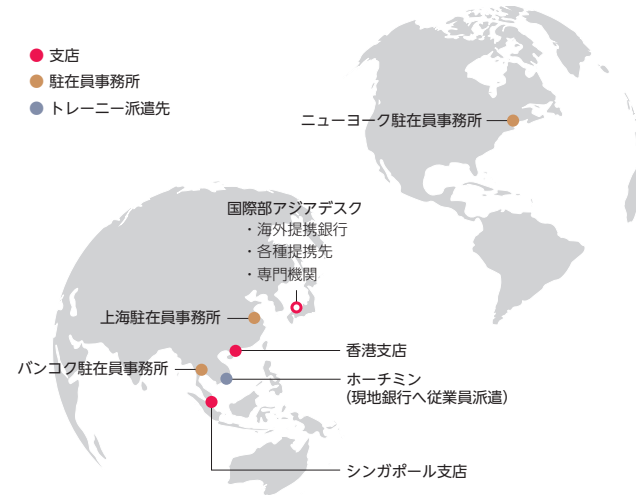
- 人財育成
- チャネル最適化
- データ活用

銀行顧客基盤を起点としたグループ一体での課題解決を追求

- 相互連携体制
- グループ間の人財循環

● 海外コンサルティング

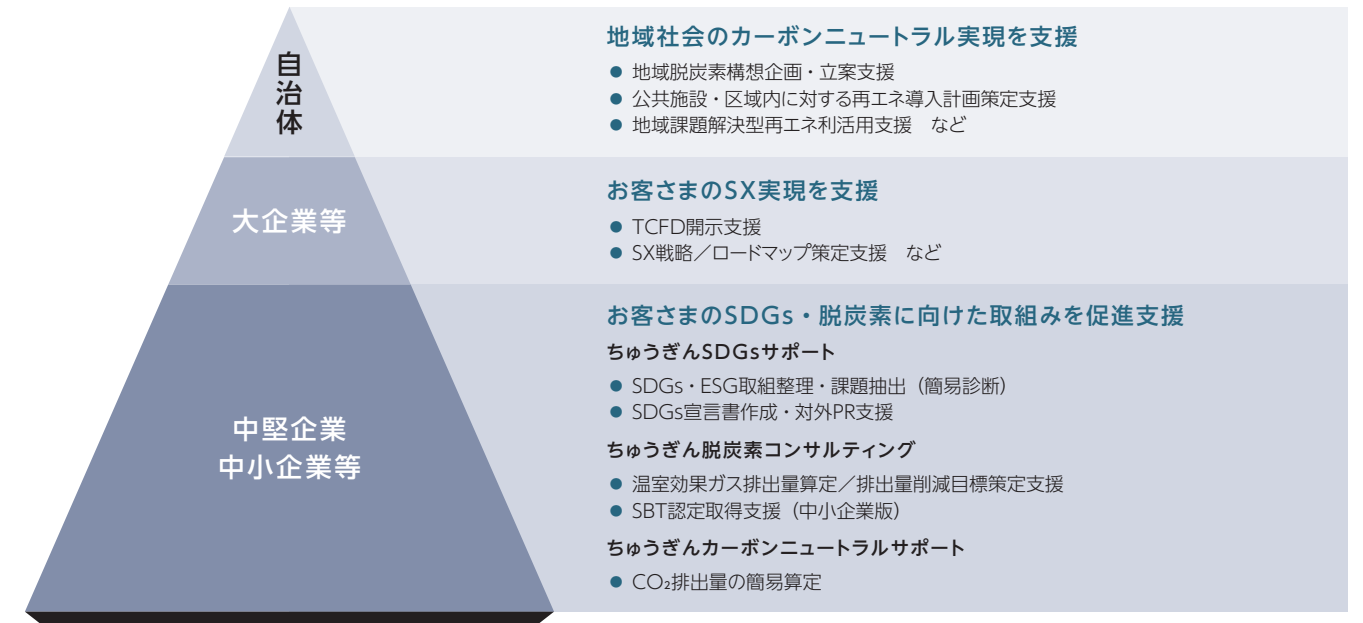
仕入・販売など海外マーケットにおける取引支援、海外進出支援を強化



コンサルティング

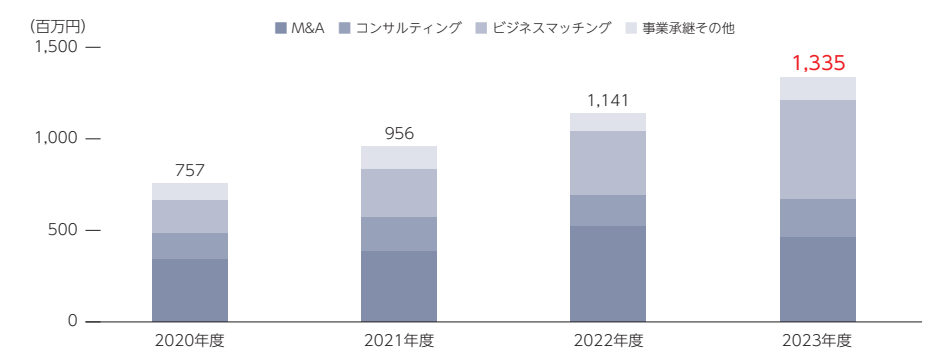
● SDGs・脱炭素・SXに関するコンサルティング

グループ一体となり、SDGs・脱炭素・SXといった社会課題に対し、高度なコンサルティングと脱炭素化支援サービスを提供しています。



● M&A・事業承継・事業計画・組織人事・業務プロセス変革等に関するコンサルティング

お客さまのサステナビリティ経営実現に向け、稼ぐ力の持続化・強化といった「経済価値」向上支援のためのコンサルティング業務にも注力しており、仲介・受託手数料の実績は前年度を上回り推移しています。



● 海外コンサルティング

2022年8月より「海外コンサルティングサービス」を開始しました。海外に拠点を持つ強みを最大限に活かし、海外現地企業とのマッチングなど、多様化するお客さまの海外ビジネスを支援しています。

シンガポール支店の開設

2023年6月にシンガポール支店を開設しました。お客さまの関心が高いアセアン地域におけるサポート体制の強化を図ってまいります。また、世界的な海事都市であるシンガポールにおいて、お客さまに海事産業向けのファイナンスをはじめとした金融サービスを提供します。約30年ぶりの海外支店の開設となり、中国銀行の海外拠点は、海外2支店(香港、シンガポール)、3駐在員事務所(ニューヨーク、上海、バンコク)の5か所となります。加えてニーズの高いベトナム・ホーチミンのベトナム投資開発銀行へ1名従業員を派遣しております。



成長戦略 1 | 地方創生SDGsの「深化」

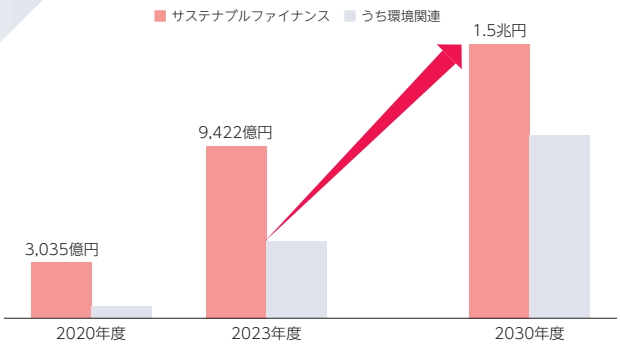
地域応援活動（法人・事業主のお客さま）

ファイナンス

● サステナブルファイナンス

サステナブルファイナンス目標として、2030年度までに1兆5,000億円（うち環境関連目標1兆円）の実行累計額を設定しています。また、中期経営計画の最終年度である2026年度までの中間目標として1兆円を掲げ、社会関連や環境関連の課題解決に向けた投融資等を通じてお客さまの取組みを積極的に推進しています。

サステナブルファイナンスの計上対象や目標・実績などの詳細については、P46をご参照ください。



ちゅうぎんサステナブルローン

2021年4月より、サステナビリティ経営の強化を目指すお取引先に対して「ちゅうぎんサステナブルローン」により支援をおこなっています。

本商品は、お取引先が環境負荷軽減に関連する企業目標を設定いただき、当該達成状況に応じて金利が変動する商品であり、融資スキームに株式会社格付投資情報センターよりガイドラインに準拠している旨の第三者意見を取得しています。本商品は資金使途を限定しない「ちゅうぎんサステナビリティ・リンク・ローン」と資金使途を環境に資する事業に限定した「ちゅうぎんグリーン・ローン」があり、2024年3月末時点の累計実績は、51件・70億円となっています。

ちゅうぎんポジティブ・インパクト・ファイナンス

2023年4月より、お取引先のサステナビリティ経営の支援を目的に「ちゅうぎんポジティブ・インパクト・ファイナンス」の取扱をおこなっています。

本商品は、お取引先の企業活動が環境・社会・経済に与える影響を当行が特定・評価・モニタリングし、お取引先の企業活動を支援する融資です。本商品のスキームについては株式会社日本格付研究所よりガイドラインに準拠している旨の第三者意見を取得しており、また、当行が特定・評価したお取引先の影響等についても個別に同社より第三者意見を取得します。2024年3月末時点の累計実績は、7件・292億円となっています。

● エクイティファイナンス

エクイティファイナンスとは、会社の事業や取組みならびに将来性等に対する評価のもと、株式等を発行する対価として出資者から資金提供を受けることを指します。当社グループでは投資専門会社「ちゅうぎんキャピタルパートナーズ」を設立し、地域が抱える社会課題やお客さまの経営課題に応じた資本の提供を強化しています。

ちゅうぎんキャピタルパートナーズ

3つの異なるコンセプトを持つファンドを通じて、事業承継会社、スタートアップ、地域活性化事業会社等への投資業務をおこなう投資専門会社です。資本の提供（エクイティファイナンス）や伴走型支援（ハンズオン）、地域課題解決型サービスの連携活動により、地域課題や経営課題の解決を目指し、持続的な地域経済の発展に貢献いたします。

基幹ファンド

- ちゅうぎん未来共創ファンド（事業承継）
- ちゅうぎんインフィニティファンド（スタートアップ）
- ちゅうぎんインパクトファンド（地域活性化事業会社等）

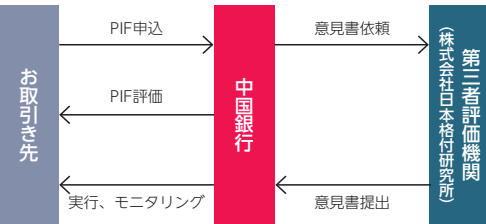
取扱事例

ちゅうぎん
ポジティブ・インパクト・ファイナンス

2023年度における取扱事例＜抜粋＞

- 両備ホールディングス株式会社（融資額：50億円）
- 岡山県貨物運送株式会社（融資額：16.47億円）
- 岡山トヨタ自動車株式会社（融資額：6億円）

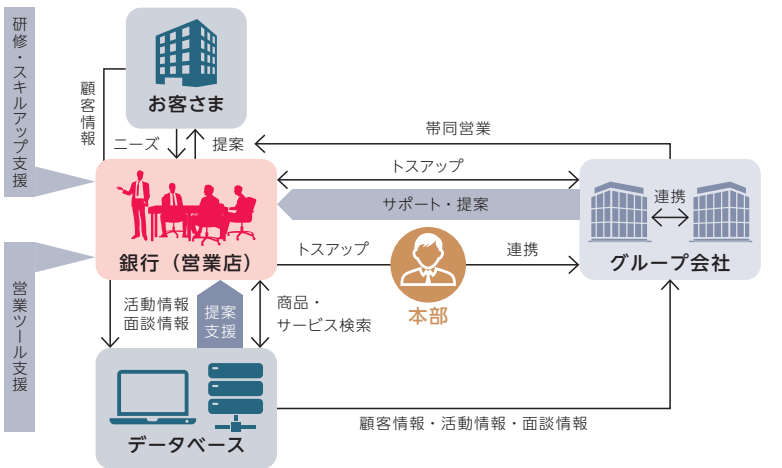
上記すべての企業については、サステナビリティ経営の強化に努めるなどESGに対する意識が高く、持続可能な環境・社会の実現を目指しています。また、いずれの企業も、雇用や気候など複数の項目にそれぞれ目標を設定のうえ、対外的に公表しています。



グループ連携

グループの強みである銀行の顧客基盤と営業店を起点とした連携体制により、グループシナジーの発揮を目指しています。起点となる営業店を各方面からサポートし、グループ全体で複合提案をおこないます。

お客さまの経営課題解決や事業支援に向けてグループ総合力を活かしたサービスを提供しています。



ちゅうぎんエナジー

主に太陽光PPAサービスを中心に、脱炭素化に貢献する事業を展開しております。世界的な脱炭素化シフトにともない、地域のお客さまを取り巻く環境は大きく変化しております。事業活動を通じて、地域の脱炭素化の推進を通じたサステナビリティ・トランスフォーメーション(SX)の実現により、お客さまの経営課題の解決や本業支援にグループ連携し積極的に取組みます。

サービスメニュー

- 1 太陽光PPA事業
- 2 再エネ発電所の買取・売電事業
- 3 自治体新電力等の立上げ支援・投融資事業
- 4 蓄電池等を活用した環境エネルギー事業



ちゅうぎんヒューマンイノベーションズ

『ひと』ワンストップ企業



ちゅうぎんグループの一員として2022年10月に開業し、『「ひと」とグループシナジーで、地域やお客さまの笑顔に貢献する』という、企業理念を掲げております。

社名や企業理念には「グループの強みを活かしながら、基盤事業である人材紹介のほか、ひとに関しての各種ご相談やご依頼にワンストップで対応し、ひとの心をつなぐ地域のプラットフォームになりたい」「仕事や生活をするうえで魅力溢れる東瀬戸内経済圏を中心に、地域で働みなさまの成長や幸せに貢献することで、笑顔や感動をお届けしたい」との強い想いを込めています。

せとのわ

ちゅうぎんグループのノウハウ・情報・ネットワークを活用し、地域社会とともに発展するビジネスモデルを構築しました。地域商社の設立により、お客さまの本業支援を加速させ、地元経済の発展に貢献してまいります。

地域事業者の持つ食品・工芸品・工業製品といった地域資源を発掘し、域内外への情報発信や販売を通じた売上向上支援をおこなうことで、域内の経済価値創出に寄与してまいります。

